

A L P S 処理水希釀放出設備 現地確認結果 報告書(概要)

確認年月日	令和5年10月13日(金) 確認目的 A L P S 処理水第2回放出の状況 (放出9日目)			
確認箇所	多核種移送設備建屋			
確認設備	<input type="checkbox"/> 測定・確認用設備	<input checked="" type="checkbox"/> 移送設備	<input type="checkbox"/> 希釀設備	<input type="checkbox"/> その他
確認結果	<p>第2回目の多核種除去設備等処理水（以下、「A L P S 処理水」という。）の放出が、測定・確認用タンクC群を対象に、10月5日から実施されていることから、前回に引き続き、A L P S 処理水希釀放出設備の状況を確認するとともに、A L P S 処理水移送ポンプ（B）のストレーナ清掃作業の状況を確認した。（前回確認日：令和5年10月12日）</p> <ul style="list-style-type: none"> 稼働中の処理水移送ポンプ（B）について、異音の発生等の異常は認められなかった。 前回のストレーナ※清掃後、処理水移送ポンプ（B）の吸込圧力の低下が確認されたことから、再びストレーナの清掃作業が行われた。（写真1） ストレーナ清掃作業により、スクリーンの付着物（粒子状のサビのような物質）が回収され、処理水ポンプ（B）の吸込圧力は回復した。（写真2） <p>※ストレーナ：ごみ、異物をスクリーン（ろ過用の金網）を通して除去するための配管部品。本構成ではポンプに異物が入るのを防ぐために設置されている。</p>			
	(写真1) ストレーナ清掃作業の状況	(写真2-1) 圧力計の状況（清掃前、13.9 kPa）		
	(写真2-2) 圧力計の状況（清掃後、4.6 kPa）			